

ふれあい

主な内容

- 1P. 第27回芸能音楽祭
- 2P. 第27回芸能音楽祭/心に残る思い出
- 3P. あれや・これや/私のたのしみ
- 3P. 1中コミセンコーナー/地域のわだい
- 4P. 1中コミセン活動団体紹介
- 4P. 地元の歴史/部会だより

●発行所/ひたちなか市長堀町3-4-1 (1中地区コミュニティセンター内) ☎029-275-2671 ●発行責任者/坂井 久彦 ●編集/広報委員会

熱演!! 第27回 芸能音楽祭



1月13日、市文化会館小ホールで第27回芸能音楽祭が開催されました。各自治会やコミセン利用団体26組と特別出演1組の発表がありました。今回は観客が多く、開演時は立ち見が出るほどでした。会場からは“がんばれー”などのかけ声上がり、大変盛り上がりました。



湊線今昔物語

笑顔を皆さんに

西中根女性セミナー劇団

佐野 美知子

私たちセミナー劇団20名は、おらが湊線(ひたちなか海浜鉄道)が多くの方に愛され存続できるよう応援団となつて、平成20年から「湊線今昔物語」を寸劇にして、施設等を慰問しています。セリフはアドリブで、会場の皆さんと掛け合いをしながら一体になり、楽しんでもらっています。

今回も笑いと元気をいただき、楽しく出演できました。



初参加の

ヒップホップダンス

はじまりはヒップホップ

樋熊 千春

1中コミセンでは、昨年10月からシニア向けのヒップホップダンス講座(シニアだけのグループは、全国的にもあまり例がない)を開催してきました。本番では、短期間の練習のためチグハグな動きもありましたが、「いいぞー!」「がんばれ!」の声で客席から上がり、マイケルジャクソンの音楽に乗って、気持ちよく踊ることができました。

第27回 芸能音楽祭

歌って踊って“みんな楽しく!”



キラキラ星とダンス 《長松自治会》



ラ・ジョロナ・イ・ラ・サンドンガ 《長堀フォークダンスクラブ》



イエデット ネフェシュ 《フォークダンス ロンド》



春日山懐古、菊花 《やよい吟詠》



客席はほぼ満員!(^^)!



越後水源 《大成町自治会》



ジャズスタンダード 《中根自治会》



おてもやん 《大平自治会》



朝ドラメドレー 《アンサンブル Strom》



カラオケ



着付け教室

父がいないため牛や馬は売ってしまい、田畑は近所の人の助けを借りて祖父母と母と5人兄弟でまんのうで耕して、米やじゃが芋・さつま芋等を作りました。祖父が「父親がいなくてかわいそうだ」と、米を売って那珂湊の女学校に通わせてくれました。朝6時に家を出て、帰りは夕日と共に片道2時間、太陽に向かって歩いて通いました。

22歳で結婚。昭和50年に着物着付け師の免許を取って、三の丸ホテルの着付け部で定年(65歳)まで働き、その後1中コミセンで「ふれあい着物着付け教室」の講師を務めて20年。今では、大平会館で着付けを教えたりカラオケ・銭太鼓を楽しんだりしています。たまにはボランティアにも出かけます。これも、父を含めた家族そして皆様のお蔭と感謝です。

世に残る想い出
皆様に”感謝“

大平自治会 打越 はつ江(86)

大東亜戦争が始まったのは、私が10歳の年。父はその年(昭和16年)の8月1日に、陸軍に入隊しました。那珂川が氾濫(実家は三反田)してまだ水が引かない大変な時で、畳を上げた家から出て行った姿を覚えています。一番下の弟は生まれたばかり。35歳の出征でした。中国から各地を回り、昭和20年5月にニューギニアで戦死。今、テレビで映像が流れると「あそこで亡くなったのか」と父を思います。父親の顔は写真だけの記憶しかありませんが、ドジョウを捕ったり馬をひいたりする姿を覚えています。

戦時中、B29が飛んで来ると土手に掘った防空壕に逃げ込みました。夜、艦砲射撃の爆弾が勝田の工場の方に火を吹いて飛んで行くのを、防空壕の中から見ていました。田畑に、爆弾の殻が落ちているのを見たことがあります。

地元の歴史

十五郎穴横穴墓群

中根にある十五郎穴横穴墓群は、虎塚古墳が造られた古墳時代の終末から平安時代にかけて、丘陵の斜面に横穴を掘り亡くなった人を埋葬したお墓です。ここは海や川を見渡せる要衝の地で、同じ地域には虎塚古墳や笠谷古墳群などがあり、古くから地域の首長や家族を埋葬する特別な墓地でした。

ひたちなか市教育委員会が2007年から8年間にわたり調査を行った結果、274基が確認されました。その外にも埋没しているものと合わせて約500基以上の存在が推定され、東日本最大級の規模です。その構造は大型の平天井・アーチ形・ドーム形の天井のものや家形など、いろいろな形の横穴墓がある事が判明し、近隣(1~2キロの範囲内)に多くの集団が存在していたと推測されています。横穴墓の中からは、茨城県内では2例目の出土である蕨手刀という大刀や、正倉院宝物以外では全国初の金銅製の飾りのついた刀子が発見され話題となりました。

十五郎穴という呼名については、「曾我物語」の曾我十郎・五郎が横穴に隠れ住んでいたという伝説があります。また、鎌倉時代の後期に築城された中根城の武士たちは、当時よく演じられていた「曾我物語」の、若くして無残な最期をとげた曾我兄弟の姿に、戦乱の世の明日の我が身の運命を重ね合わせ、横穴で十郎五郎の霊を供養しました。その様な事から十五郎穴と呼ばれるようになったと思われます。



出土した 大刀



未開口だった横穴墓



1中コミセン活動団体紹介

楽しく無理せず ヨーガ教室

シャイテリア・ヨーガ 代表

私が参加しているヨーガの会は、午後7時から始まります。日々の生活の中で、時には疲れていたり、気分が落ち込んでいる事もありますが、家族の夕食を整えると、いそいそと出かけてしまいます。それは、楽しい仲間と会えてヨーガの時間が過ぎていくうちに、ストレスがすっかり消えてリフレッシュするからです。

「お母さんはヨーガをすると、やさしくなるから行っておいでよ」と子どもたちに送り出されるという方もいます。ヨーガをすると体だけでなく、心も柔らかくなるようです。

興味はあるけど体が硬いし、きつそうだからとためらっている方、ご自分の体力や体調に合わせて無理なくできますし、いろいろアドバイスして下さるので大丈夫です。皆さん良い方たちで、和気あいあいと楽しい会です。

一度体験してみませんか、お待ちしております。

1中コミセン3階 談話室(和室)
第1・2・3水曜日 19:00~21:00
問い合わせ先 1中コミセン 029-275-2671



環境部会

2月3日、部会メンバーの連帯感アップのため、「コミセン」で親睦会を実施した。約20人が参加。郷土の偉人の紹介(武石浩波、他3人)、輪投げゲーム、昼食を取りながらの抽選会等で盛り上がり、次年度の活発な活動推進を誓って、お開きとなった。

青少年部会

今年度の親子ふれあいスキーを2月3日、あだたら高原スキー場で実施した。毎年好評で今年は83人の参加があり、バス2台に分乗し出発した。最高の天候に恵まれ、子どもたちはスキー学校に入ったり、リフトに乗ったりして、時間を忘れるほど楽しみ、親子のふれあいができた。

文化部会

2月3日、「幕末の水戸藩と桜田門外の変」と題する歴史講話会を開催、約60人が参加した。講師は、事件に加わった志士「鯉淵要人」の子孫である鯉淵義文氏。鯉淵要人の人柄やエピソード、事件が起こった理由やその背景など、子孫から見た話を聞くことができた。

安全防災部会

2月15日、34人が参加して、開港して20年目の常陸那珂港周辺を視察した。初めに、震災後重要性が高まっている「常陸那珂火力発電所」を見学。価格が安い石炭から、常時200万kWを発電。環境保全のため様々な対策について説明を聞き、施設を見学した。有害物質を取り除いた灰は常陸那珂港埠頭建設のために利用・処分されている。次に、船に乗り常陸那珂港整備経過を海上から見学した。

部会だより

体育部会

2月12日松戸体育館で、第7回ヘルスバレーボール大会を開催。各チームは年々技術レベルが向上し、館内の寒気を吹き飛ばす熱戦が展開された。

【トーナメント戦】

- 優勝 ゴールドラッシュ (西中根)
- 二位 金上A
- 三位 駅前南

【フレンドリー戦】

優勝 中根



福祉部会

2月10日、60人の参加で地域福祉講習会「認知症を学び地域で支えよう・認知症サポーター養成講座」を開催した。南部おとしより相談センターの職員による講義や、認知症予防・健康促進のための「コグニサイズ」に取り組み、出来たり出来なかったり、笑顔あふれる講習会となった。



編集後記

今号は芸能音楽祭の写真等を、1・2面に掲載しました。今年は昨年より観客が多く、出演者・観客ともに盛り上がったことが伝われば幸いです。今回の「地域のわたい」への話題提供ありがとうございました。これからも情報をお待ちしています。

